

新 消防長・消防団長 ご紹介



発行所
公益財団法人 愛媛県消防協会
松山市築山町1番35号
電話(921)8517番
編集者 事務局長
一部50円

平成27年度全国統一防火標語 (愛媛県 浅野かえでさん作品)
**無防備な
心に火災が
かくれんぼ**

今治市消防団長

白 鞘 浩 史



本年四月一日付をもって今治市消防団長に就任いたしました。消防団長を拝命し、責務の大きさに身の引き締まる思いです。近年、全国各地で甚大な災害が発生しており、地域防災の要である消防団員の役割は益々重要になっていくと考えております。今後も常備消防をはじめ、関係機関と連携を深め、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という深い郷土愛のもと、十二方面隊が一枚岩となって魅力のある消防団づくりを進めてまいります。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

上島町消防団長

田 中 富 造



この度、四月一日付で、上島町消防団長に就任いたしました田中富造でございます。近年、日本各地で発生している災害に対して、消防団への期待は高まるばかりです。こうした中、地域の消防団として、地域住民の生命・身体・財産を守っていく所存でありますので、関係機関の皆様方、ご協力をよろしく願います。

新居浜市消防本部消防長

藤 田 秀 喜



この度、四月一日付をもって消防長に就任致しました。地域防災力の向上の為、消防団の皆様のご協力を頂きながら、地域住民の安心安全を守るよう職員一同専心精励いたす所存でございますので、今後ともご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

西条市消防本部消防長

中 路 忠 信



四月一日付で、西条市消防長を命ぜられました中路忠信です。職務の重責を肝に銘じ、消防の使命を達成するために鋭意努力してまいります。また、市民の皆様への信頼と期待にお応えできるよう、職員一丸となり努力してまいりますので、今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東温市消防本部消防長

堀 内 晃



この度、四月一日付を持って東温市消防長を拝命いたしました堀内晃です。防災に対する関心を高め「安全で安心なまちづくり」を目指したいと考えております。就任してその責任の重大さを痛感するとともに、身の引き締まる思いであります。火災等の災害から住民の生命、身体、財産を守るといふ消防の使命を念頭に置き、精一杯努力していく所存です。今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

愛南町消防本部消防長

増 田 智 彦



この度の異動によりまして、愛南町消防本部消防長を拝命いたしました。日頃から、格別なるご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。昨今の、消防を取り巻く状況は日々変化している中、「災害に強いまちづくり」を推進していく所存でありますので、今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

八幡浜地区施設事務組合消防本部消防長

山 崎 利 夫



四月一日付をもちまして消防長に就任いたしました。南海トラフ大地震が懸念される中、地域防災力の更なる強化が急務であり、改めて職責の重大さを痛感しております。住民の皆様が、「安心・安全」に暮らせるよう関係機関との協力体制を密にし、職員一同奉職邁進してまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

宇和島地区広域事務組合消防本部消防長

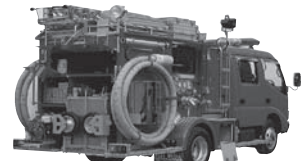
山 口 賢 司



四月一日付をもちまして、宇和島地区広域事務組合消防長を拝命いたしました山口賢司です。昨今の複雑多様化する社会環境の中、宇和島地域の安寧秩序を維持するために、消防人生の集大成として不退换の決意をもって精進いたしますので、今後ともご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



<http://www.ogawa-pump.co.jp>
OGAWA 仕様 消防ポンプ自動車(Made In 愛媛)



豊富な収納力が1台2役分の活躍を。

多くの資器材を積み込みながらも、初期消火に力を発揮する水槽を搭載。

コンパクトにまとめあげた CD-1



小川ポンプ工業株式会社

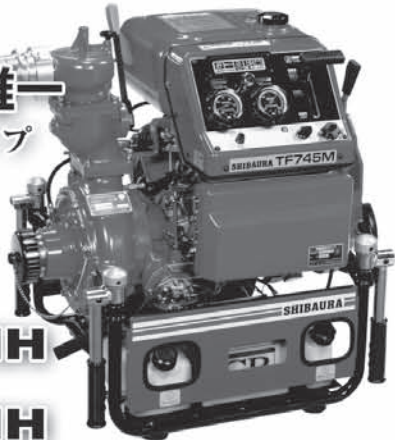
愛媛支社

〒790-0045 松山市余戸中6丁目9番52号

TEL:089-972-2392 FAX:089-972-2400

E-mail: ehime@ogawa-pump.co.jp

シバウラ
空冷業界唯一
空冷式消防ポンプ



B-2級34kW
TF745MH
B-3級32kW
TF640MH

水冷初
ラジエター搭載
水冷Fi式消防ポンプ



操法で活躍!!
B-2級46kW
SF756ZXi
B-3級43kW
SF656ZXi

SHIBAURA

楽々操作が自慢の「自動吸水タイプ」にFiを装備!

B-2級46kW **SF756AZi**
B-3級43kW **SF656AZi**
B-3級34kW **SF651AZi**

シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店
(有) 愛媛芝浦ポンプ商会
TEL 089-933-6355 FAX 089-933-9550
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号

支部だより

内子町消防団の活動について

内子町消防団 団長 高橋賢次



内子町は、愛媛県のほぼ中央に位置し、町の中央部に一級河川・肱川の支流である小田川を抱える自然豊かで風光明媚な町です。

平成十七年一月一日に、旧内子町・旧五十崎町・旧小田町の三町が合併し、人口は約一万八千人、総面積は二百九十九・五km²で、その広がりには東西三十km南北二十七kmになります。

平成十七年の市町村合併時に発足した内子町消防団は、旧町単位の三方面隊が合計十三の分団で構成されており、平成二十六年四月一日現在の団員数は八百十一名です。うち女性団員は十五名、また、消防団ラッパ隊



夏季訓練：火点へ放水



夏季訓練：ポンプ破損を想定した訓練

も活動しており、出初式等で演習活動を行っています。夏季実施の幹部訓練や十二月の防火デー訓練では、火災や水害を想定した実戦的な訓練、防災に関する知識を習得する座学などを行っており、操法訓練では、消防団と常備消防との連携強化と団員の資質向上を図っています。

女性消防団だより

「奈良市消防団 D MAT (災害派遣)、DPAT (災害派遣精神) 合同訓練」に参加して



松山市消防団女性分団 分団長 高橋眞由美

【訓練内容】奈良市における局所災害(大地震)を想定し、消防団による被災者の避難誘導、避難所での傷病者や精神科医療を必要とする被災者への初動対応処置ができることを目的に実施されました。

【訓練一：避難誘導訓練】奈良市内で震度六強を観測、甚大な被害が発生との想定。消防団は発災後、消防団詰所



また、町内全世帯で組織されている四十二の自主防災組織の防災訓練に参加し、消火機器の扱いなどを指導し、地域防災力の向上を図っています。地域における消防防災活動の中核として、消火活動はもちろん、高齢者の行方不明捜索等、地域の災害防止や災害時の活動等、消防団に求められるものは年々大きくなってきています。

活動について広くPRしながら消防団の魅力地域に広げ、「自らの地域は自らで守る」という想いのもと、団員の自主性を重んじた団運営を図り、若者や女性が率先して入団を希望するような体制づくりを進めたいと思います。

【訓練二：避難所対応訓練】消防団は被災者に対して心理的応急処置(PFA)を開始し、要援護者については、避難所責任者、保健師らへ報告。負傷者の救護に関してはDMAT・日赤救護班・救急隊と連携し、搬送協力を実施。さらに

消防団はDPATと連携し、精神症状を呈する被災者の対応を行った。【感想】私は、今回の奈良市の訓練に参加させていただいて、今後自分たちが災害現場で活動していくためには、まだまだ準備不足だということを感じました。

これまでの松山市消防団の避難所運営訓練では、私たちは目に見えない怪我などに対して「大丈夫ですか?」の声をかけては対応してきまいたが、それでは到底対応できない精神症状に対して、どう対応していくのか...。全てに対応したい気持ちもあり、団員の精神状態を守ることも必要だと感じました。認

一般住民の防災活動等 心と力を合わせた 防災まちづくり



四国中央市 南北柴生自主防災会 会長 篠原重春

私たち南北柴生自主防災会は、平成十八年秋に結成しました。川之江東JCTの橋梁下、南西八百m内に集落が形成された

全百二十世帯のコンパクトタウンです。都市化とともに、希薄になりつつあるコミュニティを時代に合わせて再構築することが望まれています。それには先

Advertisement for Iwamoto Kaisha (岩本商会) featuring fire equipment like ladders and pumps, and contact information.

「顔の見える関係」のもと、地域の関係性を取り戻していくことから始まるのではないだろうか。平常時の活動も楽しく家族ぐるみで参加できるそんな組織でありたい。防災は「生きぬくこと」が基本であり地域住民との連携が無ければ、大変困難である事を心伝えたい。「あらゆる全ての人の力が必要」そのことを住民一人ひとりが理解できれば、その地域は災害時に絶対強いまちに近づける。じみちな活動でもいい、次世代に減災文化を繋ぎたいのです。



集合

体制を執っている。近隣六七世帯の班構成であり、ヘルメットにヘッドライトを着用し、隣近所に声かけあい、安全確認後、広場へ一時的に集合、赤色誘導灯を所持した地区リーダーの指示・誘導のもと避難訓練を実施しました。



傷病者搬送訓練

然し、訓練実施により課題もたくさん見えてきました。要支援者の参加は叶わなかったが、要支援者の目線での環境づくりをはじめ、より具体的な救援体制が急がれる中、要支援者参加型の訓練をどう取り組むか、私たちが真剣に向き合う課題です。

愛媛県消防学校 初任教育訓練生入校式

平成二十七年年度消防職員初任教育訓練生の入校式が、四月六日(月)松山市勝岡町の愛媛県消防学校であり、県内の十三消防本部から今年度採用された消防職員六十六名(内女性一名)が入校しました。

入校式は、午前十時三十分から三階会議室において、教職員、入校生の各所属長及び来賓が見守る中、緊張した訓練生が、凛々しく制服に身をただし厳粛に行われました。



第四十一回 消防団幹部特別研修

第四十一回 消防団幹部特別研修

副団長 亀岡 誠

酒井徹夫学校長が「近年の災害は複雑多様化、大規模化の傾向にあり、南海トラフの巨大地震の発生も懸念され、今までの以上に迅速且つ的確な対応が求められております。想像以上の厳しい訓練だが、初心を忘れず仲間同士で叱咤激励し合い、地域住民から信頼される消防士となることを期待しております。」と式辞を述べられ、来賓の岡田清隆愛媛県環境部長、芳野浩三愛媛県消防長会長並びに土居

を習得し、訓練生全員が立派な消防士になれますことを、切に念願するものであります。」と祝辞が送られた。

や台風などの災害に備え、消防団と常備消防の連携を密にし、自主防災組織の育成並びに地域の防災力の向上及び、より一層の減災に取り組むべきと考えます。

り組み、地域の方々の生命・身体及び財産を積極的に守り、災害に強い地域を目指したいと、改め感じた次第です。

本研修会に参加させていただき、貴重な経験をさせていただき、心から感謝いたします。



第十四回 消防団幹部候補中央特別研修

西条市消防団 団員 長谷川 直輝

らでは活動を続けておられたそうです。

二月三日から五日までの三日間、日本消防会館で消防団幹部候補中央特別研修が開催され、西条市消防団の代表として研修に参加させて頂きました。

北は北海道から、南は沖縄まで、まさに全国のベテラン分団長から若い団員までが熱意をもって集まり、日頃の活動や抱えている課題や問題点など、深夜まで語り合ったことは本当に良い刺激となり貴重な体験となりました。

また、自営業の団員だけに負担をかけるためにも、消防団員の勤務先の協力を含めた活動のしやすい環境の整備や、団員個々の活動意識の更なる向上が必要であり、新人団員に対して、先輩団員の積極的な働きかけが重要であると強く感じています。

最後に、今回の研修を通して、消防団の繋がりの強さ、責任の重さ、次世代の教育の大切さを再認識することができました。この素晴らしい消防団をこれ以上に地域に浸透させていきたいような活動をしていきたいと思っています。



大島町消防団は、台風二十六号の接近に備え平成二十五年十月十六日午前一時から警戒態勢を取り、災害発生後は被害情報の収集や行方不明者の捜索救助及び救急搬送を行い、また、重機を活用して、緊急消防援助隊等の救出活動支援を積極的に行い、警察・消防・自衛隊等の災害救助部隊が引き上げた後も、残る行方不明者の捜索を続け、また、被災建物の片付けやライフライン等の復旧など、多岐にわたる地域に根ざした消防団な

らでは活動を続けておられたそうです。

また、五つのテーマ毎に分かれて実施した「課題別研究テーマ」では、「消防団員の確保対策について」討議しました。私が参加した「第六班」は、北は北海道のえりも町消防団、南は長崎県五島市消防団、団員数二十七名から一千五百名と消防団の規模こそ違いますが、それぞれ、団員確保について苦慮しており、活発な議論を交わすことができ、併せて、それぞれの地域における問題点や特色のある活動内容を情報交換し、有意義な研修となりました。

視察研修におきましては、災害情報の中枢部である「総務省消防庁危機管理センター」や通常の消防力では対応できない「東京消防庁第二方面本部消防救助機動部隊」を訪問し、救助活動に関する最先端の資機材などを見せていただきました。

今後、高い確率で発生する「東南海・南海地震」の大規模災害保・サラリーマン化が進む消防

保・サラリーマン化が進む消防

保・サラリーマン化が進む消防

ポンプ操法最強コンビ!

トーハツ VCProII キンパスーパーランナーホース

株式会社 ヤマダ 1910年創業

TOHATSU 株式会社 吉谷機械製作所 テイセン YAMATO ROTEC

小型消防ポンプ VF シリーズ 電子制御 燃料噴射装置 消防ポンプ自動車 化学消防自動車 テイセン救助工作車 キンバイ消防ホース ヤマトプロテック 粉末(ABC) 消火器

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号
TEL: (089) 947-2295 | FAX: (089) 945-3976 | www.yamada-pump.co.jp

各種消防ポンプ車 防災用品 各種消防設備 販売

新日本ライテック

株式会社ナカムラ 消防化学代理店
ヤマトプロテック 株式会社代理店

〒790-0054 松山市空港通2丁目18番32号
☎089-908-5766 ☎089-908-5767
✉lifetech@dune.ocn.ne.jp

